



次なる50年に向けて

創業満50周年を迎えた今、NIDECをいっそう大きなグローバル企業にする決意で挑戦し続けます。まずは2030年度に売上高10兆円の企業集団にするという目標があります。

1973年にゼロからNIDECを創業して以来、売上高100億円、1,000億円、1兆円と着実に目標を引き上げてきました。思い返すと苦難の連続でしたが、多くの同志の参加によってようやく2兆円超に成長しました。自律成長と企業買収のほぼ半分ずつの比率で成長してきましたが、10兆円の実現にはもっと大きな規模の企業買収を、もっと早い時間軸で実行していくことが必要です。

本年7月、株式会社TAKISAWAへの買収提案を発表しました。日本ではまだ挑戦的とされるTOB^{*}を行うことは日本市場の窓を開けることにつながります。今後も積極的なM&Aを活用し、成長スピードを加速させながら一流のグローバル企業を目指します。

代表取締役会長
(最高経営責任者)
永守 重信

※ TOB：株式の公開買い付け

業績V字回復の実現へ

2023年度上半期の業績は、前年同期比2.6%増収の売上高1兆1,607億円、営業利益は同20.1%増益の1,158億円とそれぞれ過去最高を更新しました。構造改革費用の計上を前期に行い原価改善が着実に進捗したことが営業利益の過去最高記録につながりました。今年度は収益性を重視する方針へと舵を切り業績のV字回復を目指します。

EV(電気自動車)に代表される「クルマの電動化」や「家電の省電力化」「ロボット化」「デジタルデータの増加」「5G導入に伴う冷却ソリューション」といった分野を成長市場と捉え、5つの大波と呼んでいます。これらの波に乗り将来の成長分野を取り込んだ夢のある事業ポートフォリオの実現を推進することで中期戦略目標である2025年度の売上高4兆円を目指します。当社の持続的成長を支える収益構造への改革を行い、日々邁進していきます。

代表取締役社長執行役員
(最高執行責任者)
小部 博志

